YAWARAGI NEWS
和
やわらぎ
発行所
㈱斎藤工務店
山形市大字陣場新田26
TEL 0236(81)7558
FAX 0236(81)7559
発行責任者
斎藤恵美子

〝ホームメイド〟の工務店として〝

衣・食・住・遊の全ての生活産業は、工業化時代に入り、商品はどんどん機械化され「つくる」という時代から「買う」という時代に大きく移行しています。「衣」は既製品を購入する時代へ。「食」は出来上がった商品を購入しそのまま食卓へ。家庭では包丁もマナイタも消えつつあるといえます。「遊」にしても手づくりの道具から企業がつくる商品を使った遊び。などあらゆるものが企業によってつくりあげられた商品を購入する時代へとなりつつあります。

住宅産業も大きく変っています。なっては木材を中心とし、全てが大工さんをはじめとした専門職の匠の技術で家づくりがされていましたが、今はほとんどの部材は加工された商品が雁実に増えています。

大手住宅会社の規格住宅、分譲住宅は完全なレディメイド商品といえます。フリープランというのは一定の規格の上に立ったセミオーダー。完全にオーダーメイドといえるのは、私達工務店が建てている住宅でありますが、住宅産業を含めてありゆる産業が、レディメイド商品に移行していることは間違いありません。

しかしお客様一人一人の生活状態、環境が違います。お客様に合った暮らし方の提案をし、採用商品、部材を具体的に確認し安心していただくために、ショールームとか実物を見ていただき、納得して採用していただける商品づくりに取り組んで行きたいと思います。

手づくり、自由設計の良さをさらにお客様に推進して、オーダーメイドの工務店として、末永いお付合いをお願い申し上げます。

社長　斉藤和明

我社の自慢の施工例

（卓越様宅）

江俣　草壁信義様

長い間の転勤族で狭い社宅生活の後、山形の我が家に住んでいましたがこれも陽あたりが悪く暗いのと、太陽の陽のあたる明るい間取りというのに憧れておりました。

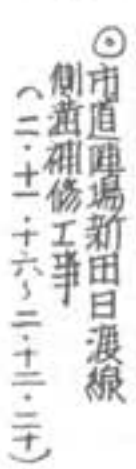
この度下水道が江俣にも入りましたので、思い切って我が家を水洗トイレにし全面改築する事にしました。

幸いに子供達も巣立って二人暮しのため、毎日の暮しが快適に出来るようにと、水廻りを新しくして今迄北側にあった台所を東に持ってきてシステムキッチンを入れ八畳の私室とリビングをワンルームにし、出窓を大きくとって、明るくとても気に入っております。大工さんはじめ皆さん良い人ばかりで、安心してまかせられ、アフターサービスも心よく引き受けて下さるので、斉藤工務店さんに頼んでほんとうに良かったと心から感謝しております。ありがとうございました。

お客様より

土木工事

⊙市道志戸田陣場線側溝補修工事
（三・三―三・三・三十一）



⊙市道陣場新田日渡線側溝補修工事
（二・十一・十六～二・十二・二十）

⊙平成二年度県単独土地改良事業
陣場地区水路改修事
（二・十・十七～二・十二・十）

⊙平成二年度農業用排水路一号線水路工事
（二・十・一～二・十一・三十）

山形市印役（工場宅着工）

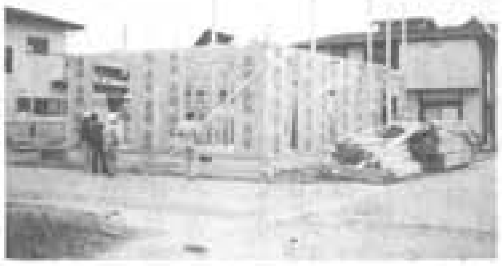
⊙平成二年度若の前地区水路改修工事
（二・四・十七～二・五・二）

中山町（木仙宅建築中）

営業部

FP工法

松本建工(株)盛岡工場と建築現場研修



強く暖かい快適空間を作るオリジナル技術ウレタン高断熱・高気密住宅のFP軸組工法見学に去る三月二十五日朝・社員七名にて出発しました・約三時間にて盛岡軸組建方現場に到着・見学する・構造材はすべて乾燥材を使用・軸組加工は在来工法と同じ・要なる所は基礎工事完了後に床下配管を全て行い土間シートを敷き盛土し床下よりの湿気を完全にシャットアウトする。

土台取付・一階FP床パネルを敷き柱建と同時に壁パネル組立服窓取付する・約二時間見学後・松本建工(株)盛岡工場に向う・広大な敷地内に事務所、工場・製品置場が立ち並ぶ・FP軸組工法のビデオを見た後工場内を案内説明をいただく・工場内のウレタン注入の大型機械に圧倒させられた・その後施工等での質問アドバイスをいただき帰路についた・

〃寒い冬を暖かい家で〃の発想が生んだFP軸組工法使用の住宅・ただいま我社の第一号となる上山の松本邸が五月に着工しました・

当会社もこのFP軸組工法に力を入れて頑張る所存でありますのでよろしくご協力お願い致します・

営業部　渡辺　記

金属屋根

(有)佐々木板金工業所　佐々木正幸

人間が生活する必要条件として衣食住と言われておりますが、その住を担当する部分として建設業があり、そして住の中の雨風を凌ぐための重要な職業として板金業の存在を認識した時、大変誇りに思うのであります。一概に屋根と言ってもその歴史は古く、時代とともに幾多の変歴があり現在に至っているのです。

気象の条件によって、又その地方によって違いますが、この地方(山形県内陸)では金属屋根が最も適していると言われております。

金属の材料も多種多様であり、その人の好みもありますので一概には言えませんが、ただ一つ言えることは、あまり自然に逆らうような構造だけは避けたいものです。

〃当社の看板男〃

どんなに腕の良い大工さんが、すばらしい家を建てようとも、基礎がしっかりしていなければ、仕上の域にすぎない。そういった意味では当社の要でもある土木工事を一手に引き受けているのが奥山啓さんです。

子どもたちからは〃奥山のおんちゃん〃と呼ばれ、斉藤工務店の〃高瀬〃と言えば知らない人がいないほど?すべての工事現場は奥山さんに始まり、奥山さんで終る。それを誇りとしている奥山啓さんをよろしく。

住まいの手入れ

梅雨の季節となりました。みなさんの住まいはいかがですか。快適にすごすために点検をしてはいかがですか。

外部の点検

①基礎…土台廻りに残材等がないか。又換気孔はふさがっていないか、白アリ防除のために建物の廻りはきれいにしておきましょう。
また排水マス、パイプなどのつまりも点検してください。

②外壁…モルタルのヒビ割れ、はがれ、吹付の防水きれなど点検しましょう。

③屋根…雨もり、塗装のはげ、雨といの壊れも点検して下さい。

④門、塀廻りなども点検しましょう。

内部

台所・浴室・トイレ・脱衣所など冬期間窓を〆切っていたので出来るだけ開放し新しい空気を入れて下さい・

壁・天井のカビなども早目に掃除し、床のワックスかけも忘れないで快適に住まえる様に心がけましょう・

編集後記

第4号をお届けいたします。

発行毎に多くの皆様からご意見をいただき感謝申し上げます。お客様とのふれあいの広場としてがんばります。